

こころの目でみまもりあえる街を



みまもりあい
プロジェクト

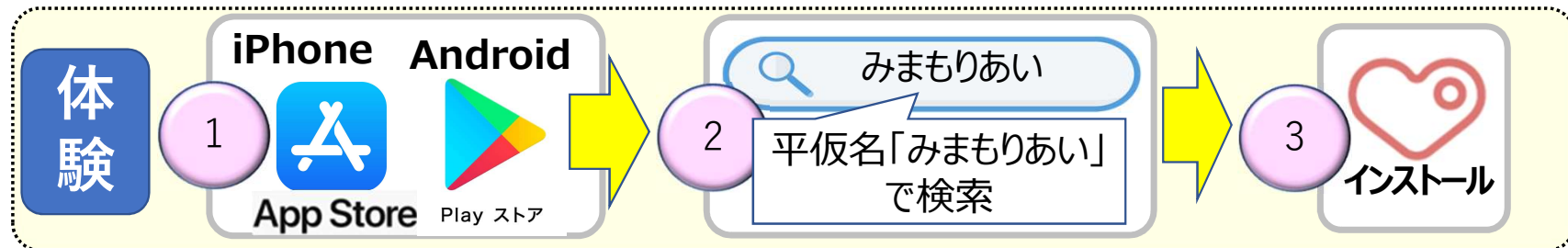
GOOD DESIGN
AWARD 2018 受賞



2022年度地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム「優良事例」受賞

「地域共生社会実現に向けた重層的支援事業」DX支援

「自宅から地域と繋がりを合える・認知症の方も使えるアプリ」のご紹介



【プロフィール】 代表理事 高原達也

◇ベネッセコーポレーションにて主に新規事業立ち上げを中心に携わる（約18年間）

【携わった主な事業ブランド】

○ベネッセ保育事業開発（公設民営・東京都認証保育園）、○「たまご・ひよこクラブ」新規営業開発、

○「いぬのきもち・ねこのきもち」事業開発、○「ウィメンズパーク(女性限定サイト)」新規事業開発

◇一般社団法人セーフティネットリンケージ代表理事（2017年～現職）

◇その他：千葉大学非常勤講師、千葉大学医学部附属病院教育訓練プログラム事業検討委員、藤井寺市総合計画審議委員



【「地域共生支援アプリ」の研究・実績一覧】

①2017年度、互助をICTがサポートする発想で生まれた「みまもりあいアプリ」を開発（現在、170万DL）

（平成28年度：厚生労働省介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業受託）

②2018年、東京大学「空間情報科学センター」×AIGID=アーバンデータチャレンジ【金賞受賞】

③2018年、12自治体参画オープンガバメント推進協議会【銅賞受賞】

④2018年、東京都労働局商店会グランプリ【優秀賞受賞】

⑤2018年、【グッドデザイン賞受賞】

⑥2018年、東京海上日動火災保険「認知症保険共同開発」

⑦2019年、一般社団法人日本認知症ケア学会 石崎賞受賞

⑧2019年、大阪大学Innovation Bridge Grant【大型産学共創コンソーシアム組成支援プログラム事業】採択

⑨2020年、京都大学医学部附属病院にシステム導入「京都大学×日本財団との支援事業」

⑩2020～22年(3年間)、経済産業省「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」採択

⑪2021年、トヨタ財団「国内助成プログラム：日本社会における社会サービスの創出や人材の育成」採択

⑫2022年、千葉大学10学部共通科目「災害シチズンサイエンス演習」で採用

⑬2023年2月、内閣府 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム「優良事例」受賞

⑭2023年3月、千葉大学【国際高等研究基幹：研究支援プログラム】採択

⑮2023年3月、大阪府「NPO等活動支援によるSDGsの達成に向けた社会課題解決事業」採択

⑯2023年6月、大阪府スマートシティフォーラムOSPFプロジェクトコーディネーター選任

こころの目でみまもりあえる街を



団体紹介



SAFETY
NET
LINKAGE

社団法人セーフティネットリンケージ

非営利団体

「互助×ICT」を使って

地域課題を解決することを目的とした団体

こころの目でみまもりあえる街を。

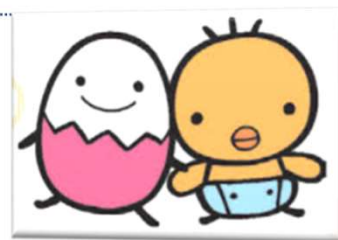


みまもりあい
プロジェクト

自己紹介

◆前職：ベネッセコーポレーション

子ども・ペットの見守り



◆現職：

- ◆一般社団法人セーフティネットリンクージ代表理事
- ◆千葉大学医学部附属病院：教育訓練プログラム事業検討委員
- ◆千葉大学非常勤講師
- ◆藤井寺市総合計画審議委員

「認知症」に優しい町 = 全世代に優しい

課題

認知症
全国行方不明
届け出数
17,636件/年

対策

多世代で見守り

課題

79歳以下
当事者
10%



居場所を失いやすい

リアルな集い

行けない
行きたくない

既存SNS

ほしい情報に
出会いにくい

孤独感の緩和

対策

①認知症の方・②家族以外の支援者が参画しやすい仕組み

認知症の
方が利用
できる

家族以外
支援者が
サポート
できる

①個人情報を非登録 + ②グループ登録 + SNS

「福祉SNS」として、Apple・Googleから許可

個人情報
打ち込み
作業なし

実証実績



2022年度地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム「優良事例」受賞

「1つのアプリとステッカー」で実現

研究・開発パートナー



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



北大発
認定ベンチャー企業
Hokkaido University Venture

株式会社
調和技研

AI
チーム

研究・連携大学



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



千葉大学
CHIBA UNIVERSITY

【BCP対応実績】北大研究棟にシステムあり：札幌震度5強地震＝ブラックアウト発生（全停電）時に稼働



介護ロボットを活用した介護技術
開発支援モデル事業

見守り

みまもりあい

「GPS」で
地域と対話



救急・防災
たすけあい



認知症共生社会に向けた製品・
サービスの効果検証事業

居場所

ささえあい

「音声」で
地域と対話

互助

ICT

ICTは「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略

「互助のインフラ」がすでに存在

互助×ICT
地域共生支援アプリ

日本人の助け合い=「互助」
(インフラ基盤)



安くて誰もが使える見守りシステム

ICTが
優しさを
サポート

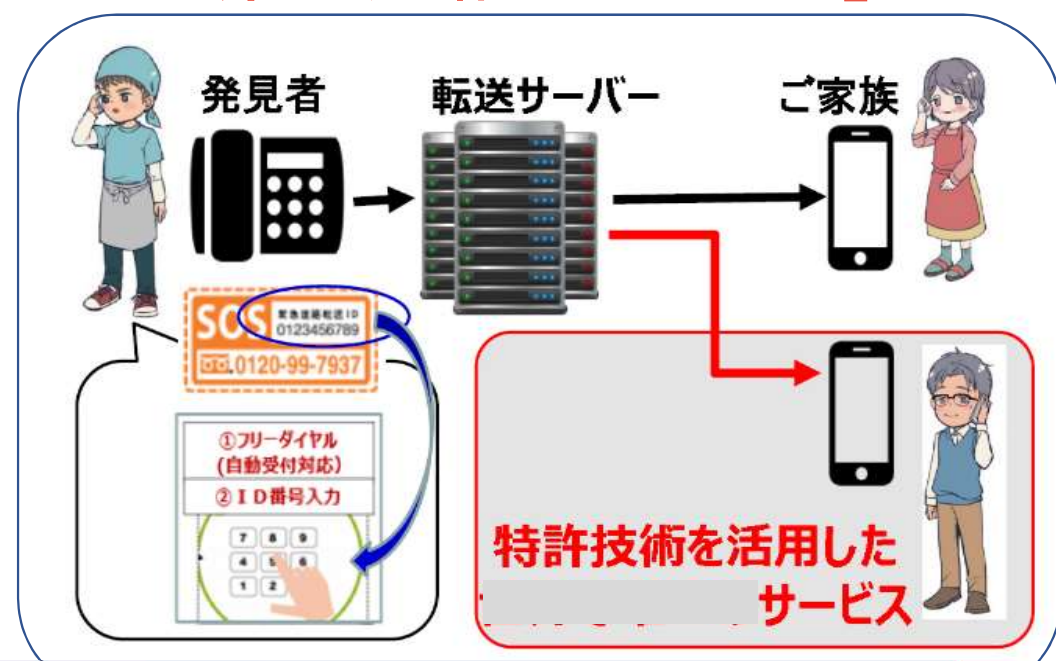
見守り＝「互助」の力を使った取り組み

見守り（みまもりあい）＝2017年～5年間展開

「地域と対話する」アプリ



「緊急連絡ステッカー」



実績

全国
約170万DL
愛知県
5万5814件

検索配信数: 累計27,943回/5年
吹田市実績 (2022年度)
アプリ約8,000DL、ステッカー約150人 (認知症当事者)
検索配信数295回、ID発見連絡件数: 211回

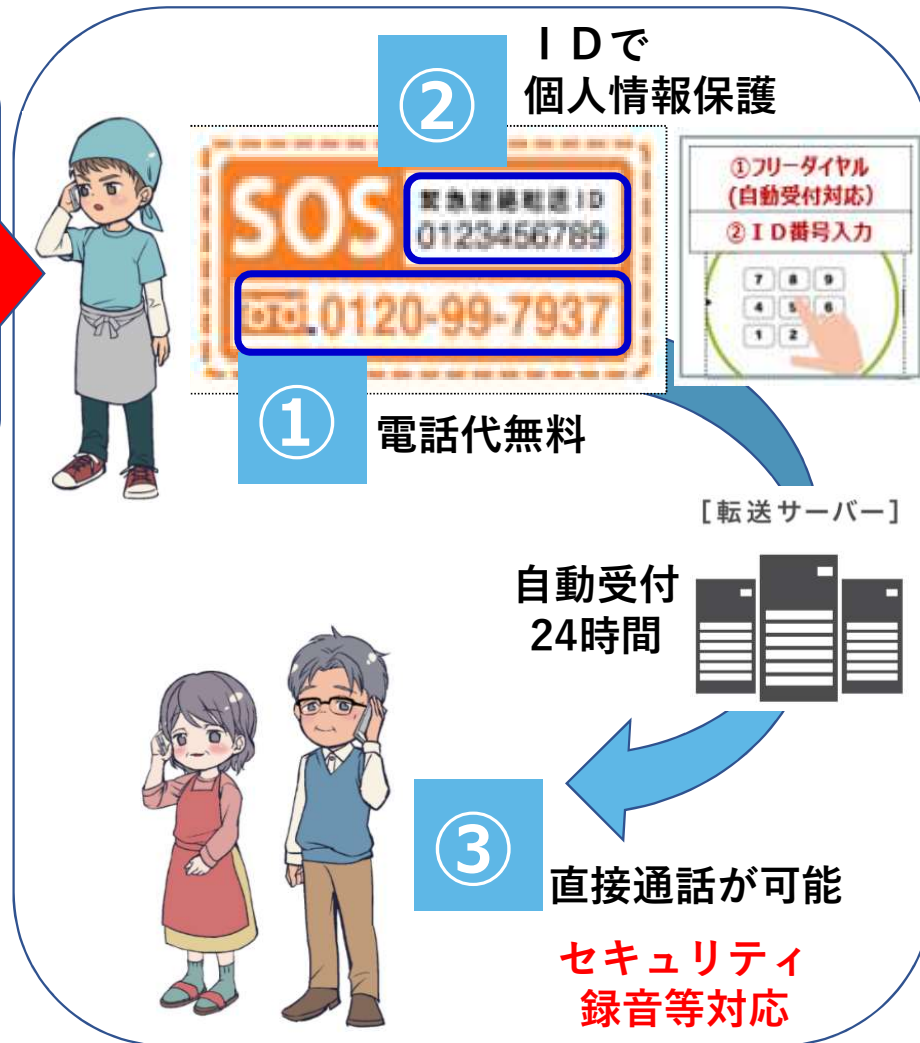
約40
自治体
協定締結

東京海上日動
「認知症保険」
共同開発

「緊急連絡ステッカー」ご紹介

個人情報を保護した状態で
直接対話

- ①フリーダイヤル
- ②ID
- ③転送技術



「見守り合い」の仕組み

利用者

困った時に
助けられます

警察には
行きづらい・・・
まずは、私たち
で探そう・・・

おばあちゃん
どこ行ったの・・・

どこから探
せば良いの
か・・・

5km

500m

10km

20km

個人情報
保護

ステッカーの10桁の
IDで個人情報を保護。

※電話番号で配信
も可能

地域共生支援アプリ

みまもりあい
プロジェクト

発見連絡ボタンを
押すとお礼通知
が配信

〇〇子ども食堂開催日時のお知らせ
2021/2/28

見守り合える町作り みまもりあいプロジェクト
2021/2/28

【記録】武蔵さん 今日の日
2021/1/29

〇〇ユニバーサルワークショップ
2021/2/6

緊急時対応とAEDの使い方
2020/2/19

検索配信情報

70歳女性：500m以内
※みまもりあいプロジェクトの予行演習です

検索依頼

協力者

アプリをDLで
お役に立てます

全ての
携帯から
自動消去

あ！
きた！

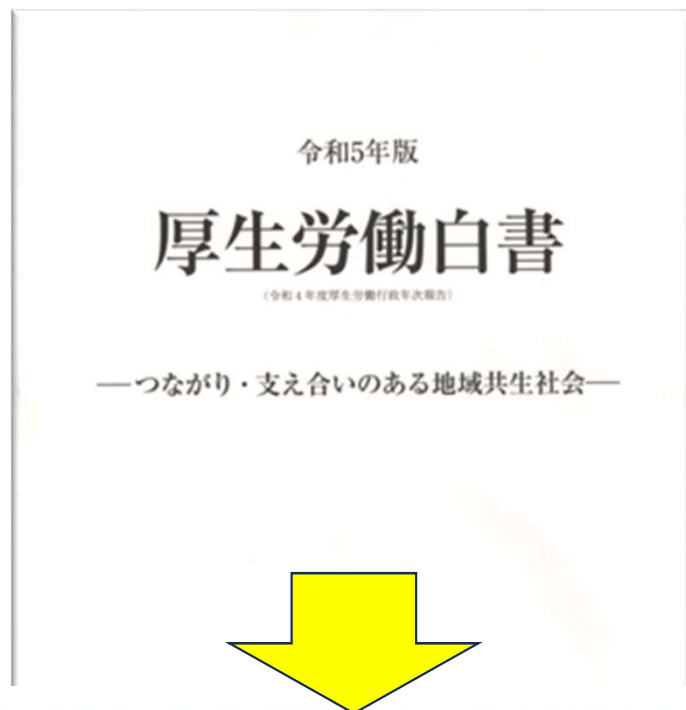
迷子？

心配

大丈夫か
な？

さっきの
おばあちゃ
んだ！

令和5年度「厚労省白書」にコラム掲載されました



コラム

「互助×ICT」を活用した優しい地域社会を実現したい （「みまもりあいプロジェクト」一般社団法人セーフティネットリンケージ）

2021（令和3）年に認知症を原因として警察に行方不明者届が出された者の数は17,636人である*1。

これだけの金額が交番に届けられるのは、我が国では、皆が互助の気持ちを高く持っているとともに、交番がそのプラットフォームとして機能していることが大きな理由である。

アプリ画面（操作手順）



新規登録

2:39 編集

●登録者のお名前
山田花子
※協力者には公開されません

●連絡先 **【IDと年齢記入】**
 緊急連絡先ID 電話番号
 1234567890
 ※個人情報を守るID番号が必要な方は「みまもりあい」で検索または <http://mimamorial.net>

●性別・年齢
 男性 女性 75 歳

●顔写真 **【写真選択可】**
  
 *写真なしでも利用可
 ※検索時に顔がわかる大きさ

●特徴 ※呼び名、身体特徴、素行など **【特徴記入】**
 声掛けする際の呼び方: はなこさん
 だいたいの身長: 163センチ
 体型: 普通より少し痩せている
 髪の特徴: 髪の毛をお団子にしています。
 その他 (声掛けするときの注意点など): 右耳が聞こえにくいので、左側から話しかけてください。
 *声かけのヒント記載可能

編集

2:39 編集

●状況 ※不明発覚日時、本日の服装、持病など **【当日服装記入】**
 身体の特徴: 猫背です
 服の色・形: グリーンのカーディガンと、ページのスカート。
 履物: 黒のサンダル
 メガネ: あり
 杖: あり
 編集

●検索依頼範囲 **【配信距離選択】**
 500m 5km 10km 20km
 ※指定した距離の範囲内にいる協力者に対して検索を依頼します

●見守り予行演習機能 **【予行演習】**

 実施団体名 SNLみまもり体験演習
 ※地域包括・介護施設での見守り訓練・商店会のお祭りの催しとしてご活用頂けます

保存確認 検索依頼 見つかりました

アプリ(検索依頼編) 緊急連絡ステッカー



介護ロボットを活用した
介護技術開発支援モデル事業

「見守り」=多世代型の「見守り合える地域互助」を育成

「地域イベント×見守り訓練」時:ご家族=子供の緊急時に使いたい=46人/48人



大切な人を探して
スタンプ集め



声かけてくれて
ありがとうございます

実績

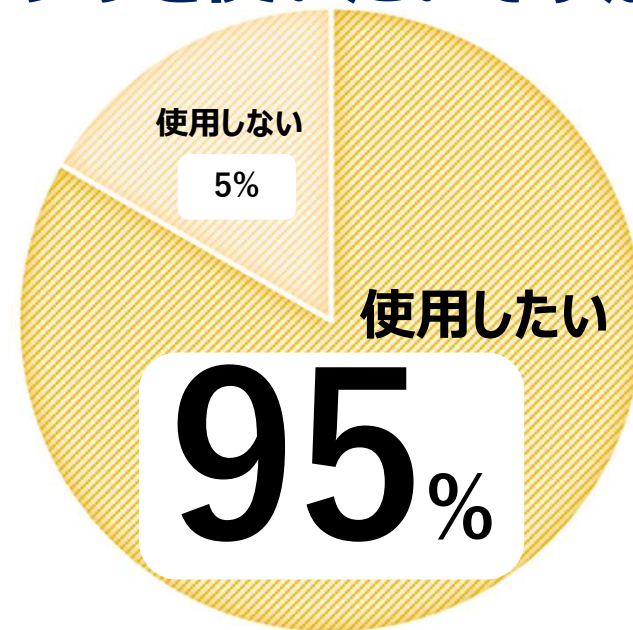
市民参加型
見守り訓練



ファミリー中心
約100人
規模で参加

アンケート結果

お子様の緊急時に アプリを使いたいですか？



2022年GW中に実施した3か所の見守り訓練参加の保護者アンケート結果
・使用したい46人・使用しない 2人

東京都文京区で実際に「女の子」の搜索配信される

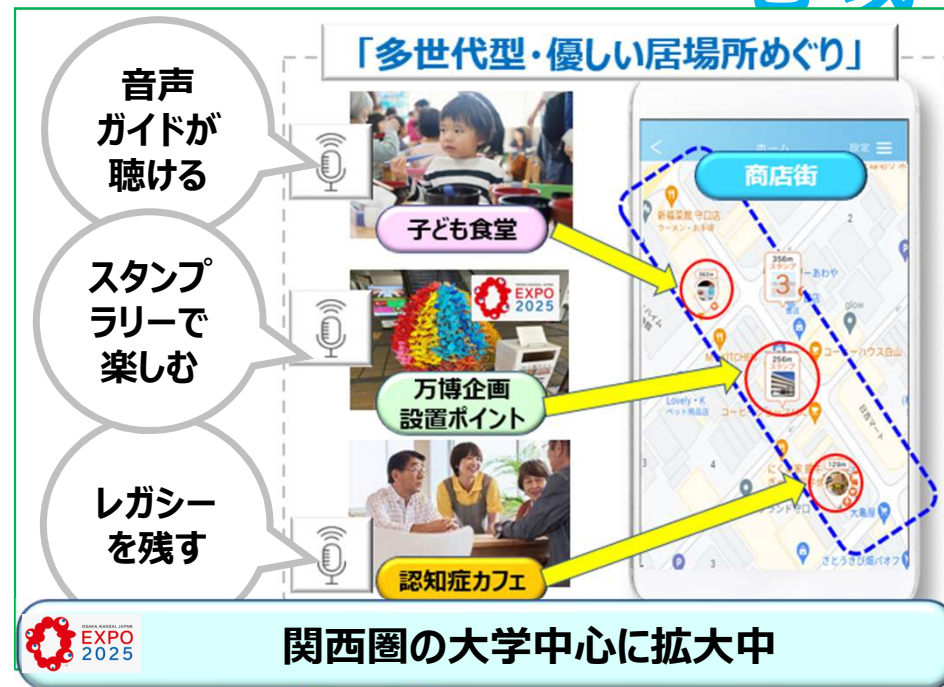
福祉 ケアチャンネル

ひとりでいても、ひとりぼっちにしない「福祉SNS・ラジオ」で認知症当事者・ご家族に**声**を集めて、届けます。



地域で作成可能 (地域包括支援システム×シビックプライドの実現)

地域チャンネル 地域



日本社会や国民生活の変化(前提の共有)

日本の福祉制度の変遷と現在の状況

- 日本の社会保障は、人生において典型的と考えられるリスクや課題を想定し、その解決を目的として、それぞれ現金給付や福祉サービス等を含む現物給付を行うという基本的なアプローチの下で、公的な保障の量的な拡大と質的な発展を実現してきた。
- これにより、生活保障やセーフティネットの機能は大きく進展し、社会福祉の分野では、生活保護、高齢者介護、障害福祉、児童福祉など、属性別や対象者のリスク別の制度が発展し、専門的支援が提供されるようになった。
- その一方で、個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化(社会的孤立、ダブルケア・いわゆる8050)している。これらの課題は、誰にでも起こりうる社会的なリスクと言えるが、個別性が極めて高く、対象者別の各制度の下での支援の実践において対応に苦慮している。

〈共同体機能の脆弱化〉

- 地域のつながりが弱くなり支え合いの力が低下するとともに、未婚化が進行するなど家族機能が低下
- 経済情勢の変化やグローバル化により、いわゆる日本型雇用慣行が大きく変化
血縁、地縁、社縁という、日本の社会保障制度の基礎となってきた「共同体」の機能の脆弱化

〈人口減による担い手の不足〉

- 人口減少が本格化し、あらゆる分野で地域社会の担い手が減少しており、例えば、近年大規模な災害が多発する中で災害時の支援ニーズへの対応においても課題となるなど、地域社会の持続そのものへの懸念が生まれている
- 高齢者、障害者、生活困窮者などは、社会とのつながりや社会参加の機会に十分恵まれていない

「地域共生社会」の実現に向けた
重層的支援事業

「相談支援事業」「参加支援事業」「地域づくり支援事業」

重層的支援体制整備事業について（社会福祉法第106条の4第2項）

重層的支援体制整備事業とは、以下の表に掲げる事業を一体的に実施することにより、地域生活課題を抱える地域住民及びその世帯に対する支援体制並びに地域住民等による地域福祉の推進のために必要な環境を一体的かつ重層的に整備する事業

		機能	既存制度の対象事業等
第1号	イ	相談支援	【介護】地域包括支援センターの運営
	ロ		【障害】障害者相談支援事業
	ハ		【子ども】利用者支援事業
	ニ		【困窮】自立相談支援事業
第2号	参加支援 社会とのつながりを回復するため、既存の取組では対応できない狭間のニーズについて、就労支援や見守り等居住支援などを提供	新	
第3号	イ	地域づくりに向けた支援	【介護】一般介護予防事業のうち厚生労働大臣が定めるもの（地域介護予防活動支援事業）
	ロ		【介護】生活支援体制整備事業
	ハ		【障害】地域活動支援センター事業
	ニ		【子ども】地域子育て支援拠点事業
			【困窮】生活困窮者の共助の基盤づくり事業
第4号	アウトリーチ等を通じた継続的支援 訪問等により継続的に繋がり続ける機能	新	
第5号	多機関協働 世帯を取り巻く支援関係者全体を調整する機能	新	
第6号	支援プランの作成（※）	新	



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry



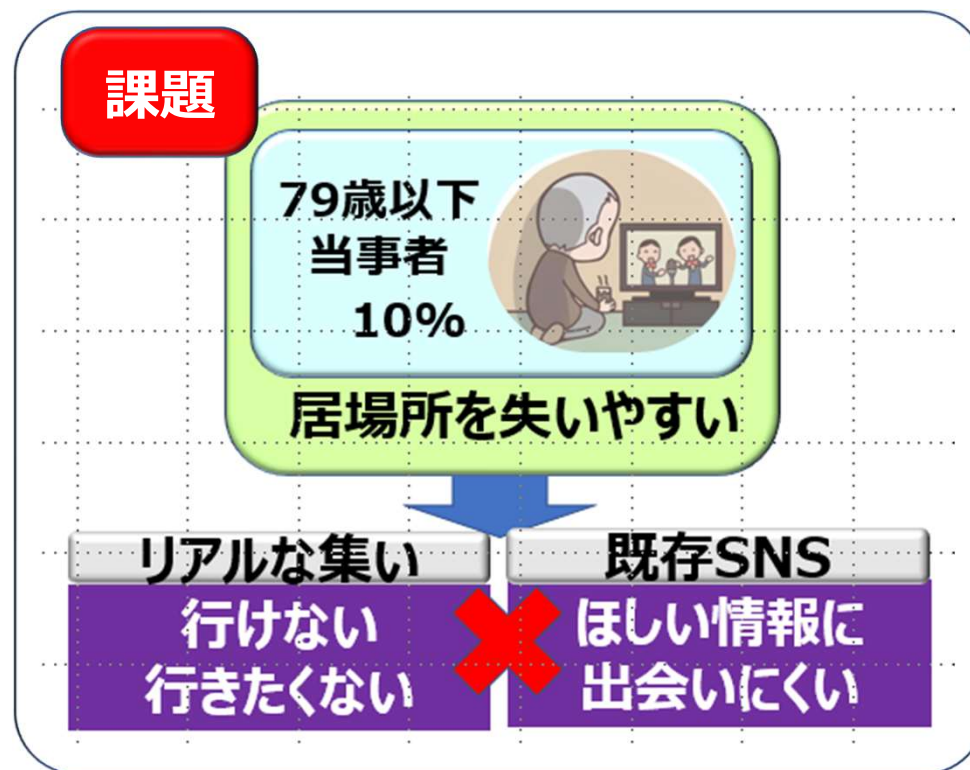
大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



総合病院 浅香山病院

ASAKAYAMA GENERAL HOSPITAL
認知症疾患医療センター

「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」



ケアチャンネル

「新しい居場所」の仕組み

既存SNS

出会いたい情報に
出会いにくい



地域



在宅
認知症当事者・ご家族

福祉SNS（居場所作り）

②【当事者・ご家族】
覗き見できる

個人情報
非登録



声を
届ける

①【応援者】
安心して発信

誹謗中傷
防止

【目指す姿】
気持ちを満たす
+
出会い・役割
+
応援者側になること

地域

地域
体験・知恵
ノウハウ

実証結果

「高いニーズ」と「高い参加率」を確認

総合病院 浅香山病院
ASAKAYAMA GENERAL HOSPITAL

認知症疾患医療センター

モニター募集期間：2022年7月～10月末

ニーズ

モニター募集期間：2022年7月～10月末

当事者
31人

ご家族
26人

参加希望
56/57人

98%

希望者
30人

希望者
26人

モニター
参加

参加者
22人

参加者
25人

参加者
47/56人

84%

「診断の直後から初期に
こんな番組があったら本当によかったのに。
誰にもつながれないし、
本人も自分もかなり落ち込んでいて、
自分たちだけで生活していたから…」



ご家族

そう話してくれたのは、旦那さんが認知症と診断されて
5年以上が経つご家族の方。

また、

「認知症の人の知り合いもないし、
みんなどうしてるのかが分からない。
だからラジオはとても楽しみにしているし、
先生の話は何度も繰り返して聞いている。」



当事者

「私もそうだったように、
人と話したり、外に出ていかずに、
引きこもっていると、
ドンドン後ろ向きになってしまう。」

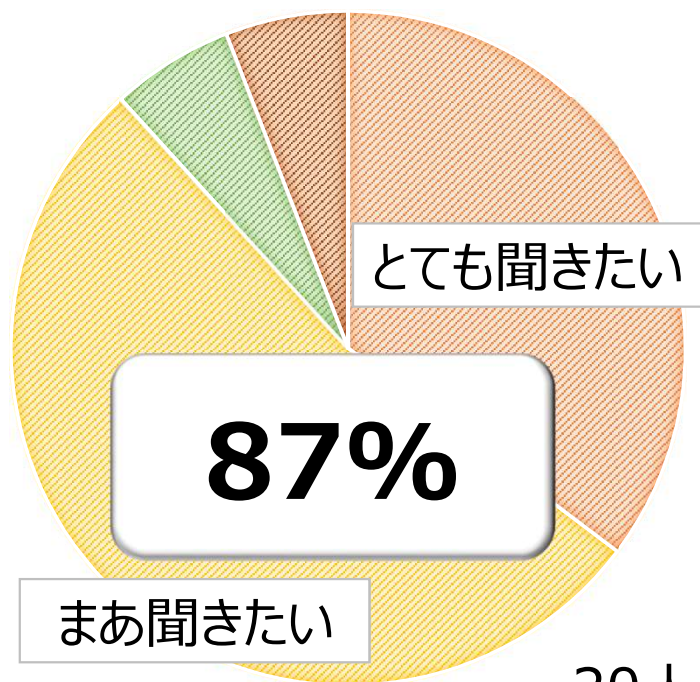


当事者

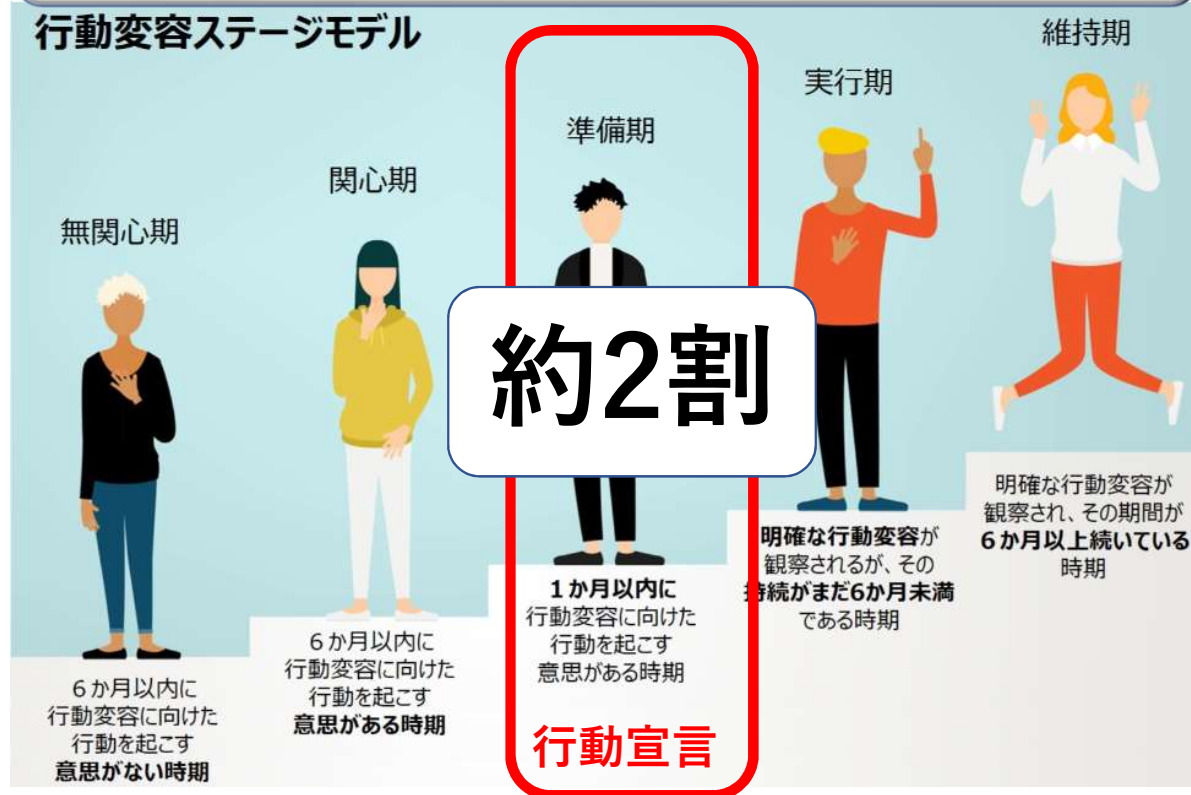
そう語るの、認知症のご本人の方々。

実証結果 「①高い継続希望」「②4人の行動変容」を確認

①音声番組を、
続けて聞きたいですか？



②「自分の体験談を話しても良い」
4/25人（堺市のご家族）



地域チャンネル 「声」で新しい居場所を作る

リアル

地域

課題

79歳以下
当事者
10%



居場所を失いやすい

地域と繋ぐ

対策

地域チャンネル

音声
ガイドが
聴ける

スタンプ
ラリーで
楽しむ

レガシー
を残す

「多世代型・優しい居場所めぐり」



現在、参加表明団体＝約30団体に拡大中

「大学・医療・福祉・NPO」で声集め
例：「万博の頃の思い出」

福祉

地域

体験QR
四天王寺大学
まち歩き
*DL後に読み取る



ありがとう

①「人への想い」

在宅・介護施設の高齢者

例：「万博の思い出+感謝の言葉」

②「場への想い」

地域・店舗の歴史

例：「語り継ぎたい地域の記憶」



届け！感動

傾聴
チーム



つなげ！想い

参加予定団体



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



千葉大学
CHIBA UNIVERSITY



田園調布学園大学



つながる力。
大阪経済大学
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS



Kyoto Bunkyo University
京都文教大学



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



追手門学院大学



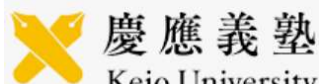
四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部



社会医療法人 ペガサス
ペガサス大阪南看護学校



Kansai
UNIVERSITY OF WELFARE SCIENCES



慶應義塾
Keio University



KUIS 関西国際大学



MEIJI GAKUIN UNIVERSITY
明治学院大学



奈良東病院グループ
NARA HIGASHI HOSPITAL GROUP



社会医療法人 生長会
専門学校
ベルランド看護助産大学校



佛教大学
BUKKYO UNIVERSITY



大阪商業大学
Osaka University of Commerce



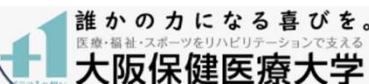
KOBE
神戸大学



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University



京都橘大学
KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY



誰かの力になる喜びを。
医療・福祉・スポーツをリハビリテーションで支える
大阪保健医療大学



医療法人 清水会
京都リハビリテーション病院



学校法人 敬心学園
医療法人 敬心学園
東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設
日本リハビリテーション専門学校

兵庫県立尼崎高等学校

京都府立清新高等学校

「声」で新しい居場所を作る

地域

音声ガイドが聴ける

スタンプラリーで楽しむ

レガシーを残す

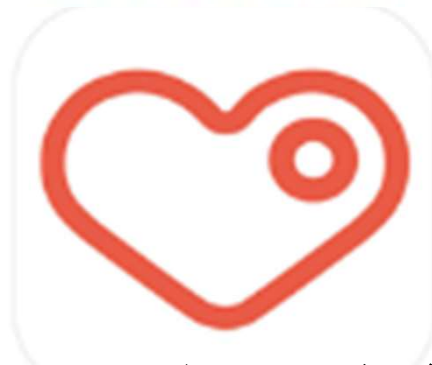
**【特徴】
動画・写真・PDF
添付が可能**

地域の魅力を「声」で伝える

【オンカフェ】店主さんにお店の魅力について尋ねました！
「魅力は……」

体験QR
四天王寺大学
まち歩き

みまもりあい プロジェクト



ご清聴ありがとうございました

お問合せ先

こころの目でみまもりあえる街を



みまもりあい
プロジェクト

担当：塩澤（しおざわ）

連絡先：**info@snl.jp**



フェイスブック
「高原達也」で検索
友達申請してください